

2026年03月 イーアイデム会員対象アンケート結果

TOPICS

相手に求めるビジネスマナー、「挨拶」が50.1%で最多

株式会社アイデム

メディアソリューション事業本部 データリサーチチーム

調査名

- ▶【イーアイデム会員限定】お仕事探しに関するアンケート

調査目的

- ▶現在の求職者の状況を把握し、今後のサービス向上・商品開発につなげる

調査対象

- ▶総合求人サイト「イーアイデム」の会員で、2026/03/01～2026/03/31の期間にイーアイデムから何らかの求人に応募した人

調査期間

- ▶2026/03/02～2026/04/05（35日間）

調査方法

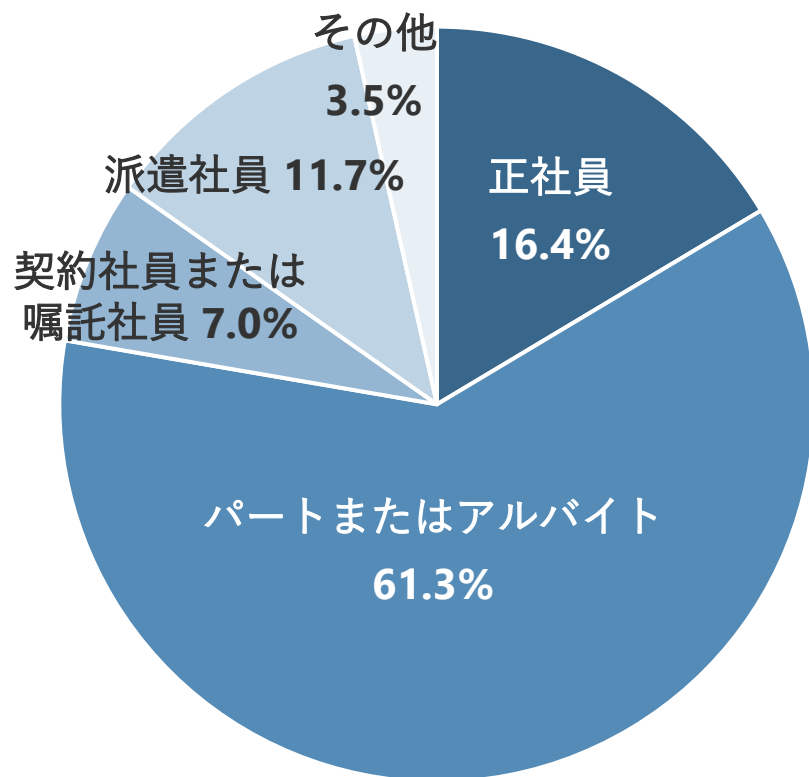
- ▶インターネットリサーチ

有効回答数

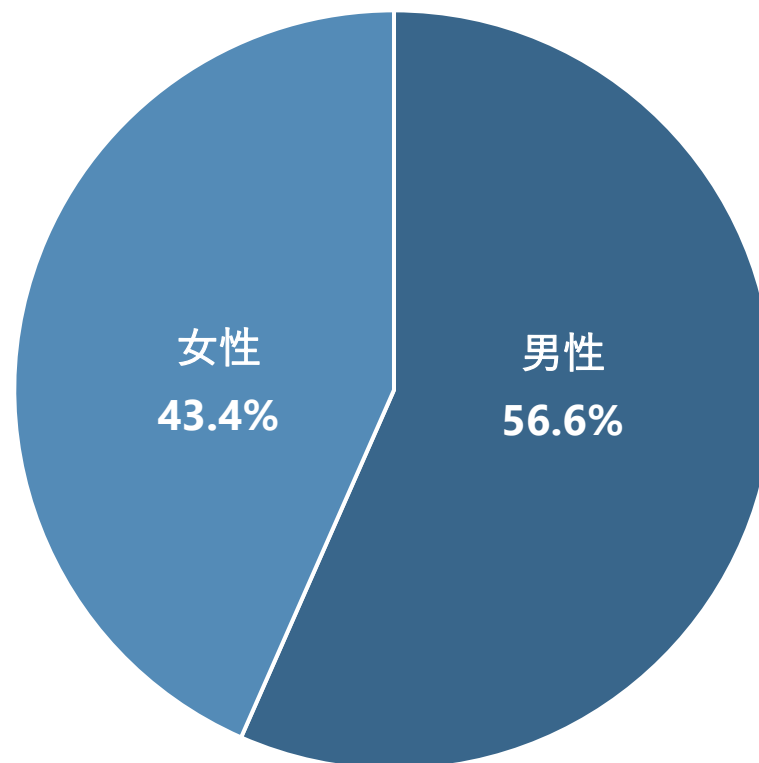
- ▶341件

※調査結果は四捨五入のために合計が100%にならない場合があります

希望する雇用形態



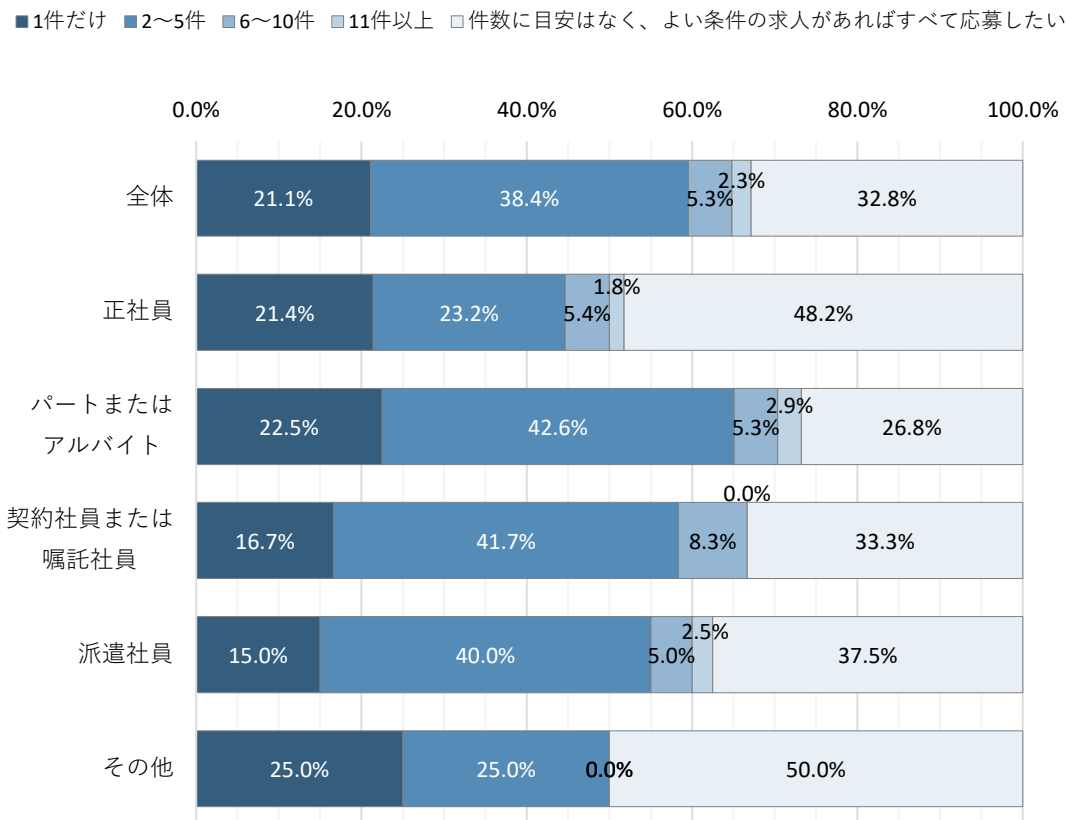
性別



イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、今回の求職活動期間の中で、求人に応募する件数の目安があるかどうかをきいた。全体では、「2～5件」が最も多く38.4%、次いで「件数に目安はなく、よい条件があればすべて応募したい」が32.8%、「1件だけ」が21.1%、「6～10件」が5.3%、「11件以上」が2.3%となった。「1件だけ」以外を選んだ割合は全体の8割弱となった。

希望雇用形態別にみると、「正社員」では「よい条件の求人があればすべて応募したい」は48.2%で、「パートまたはアルバイト」と比べると高い割合だった。「パートまたはアルバイト」では「1件だけ」が22.5%、「2～5件」が42.6%だった。「正社員」を希望している人と比べると、ある程度応募数に目安を設けて活動している割合が多いようだ。

今回の求職活動期間の中で、およそ何件ほど応募しようと思いますか。

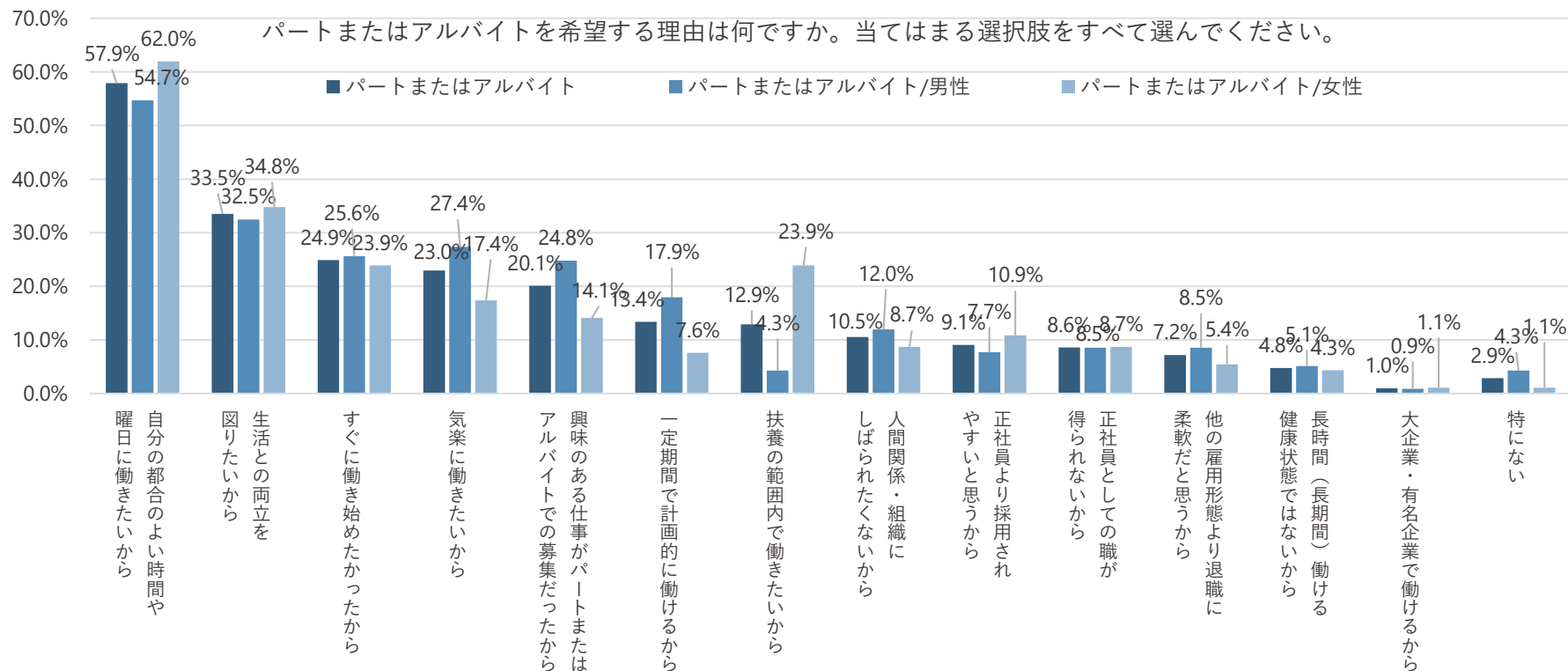


パート・アルバイトを希望する理由

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイトを希望する人に、なぜその雇用形態を希望するのかをきいた（複数回答）。最も多かったのは「自分の都合のよい時間や曜日に働きたいから」で57.9%、次いで「生活との両立を図りたいから」が33.5%、「すぐに働き始めたかったから」が24.9%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「興味のある仕事がパートまたはアルバイトでの募集だったから」が10.7pt、「一定期間で計画的に働けるから」が10.3pt、「気楽に働きたいから」が10.0pt高かった。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「扶養の範囲内で働きたいから」が19.6pt、「自分の都合のよい時間や曜日に働きたいから」が7.3pt高くなった。

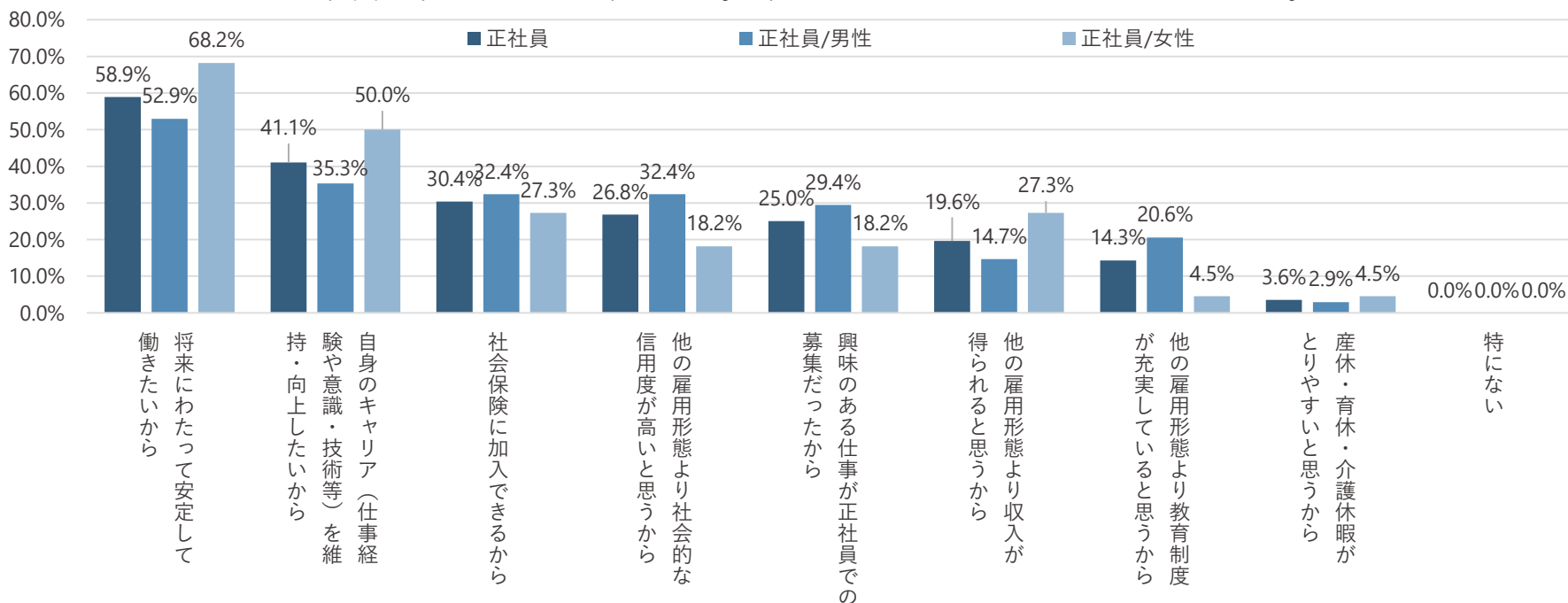


イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、なぜ正社員を希望するのかをきいた（複数回答）。最も多かったのは「将来にわたって安定して働きたいから」が58.9%、次いで「自身のキャリア（仕事経験や意識・技術等）を維持・向上したいから」が41.1%、「社会保険に加入できるから」が30.4%となっている。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「他の雇用形態より教育制度が充実していると思うから」が16.1pt、「他の雇用形態より社会的な信用度が高いと思うから」が14.2pt、「興味のある仕事が正社員での募集だったから」が11.2pt高くなった。正社員以外の雇用形態と比較して、自分の希望する形式を見極めているようだ。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「将来にわたって安定して働きたいから」が15.3pt、「自身のキャリア（仕事経験や意識・技術等）を維持・向上したいから」が14.7pt、「他の雇用形態より収入が得られると思うから」が12.6pt高くなった。

正社員を希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



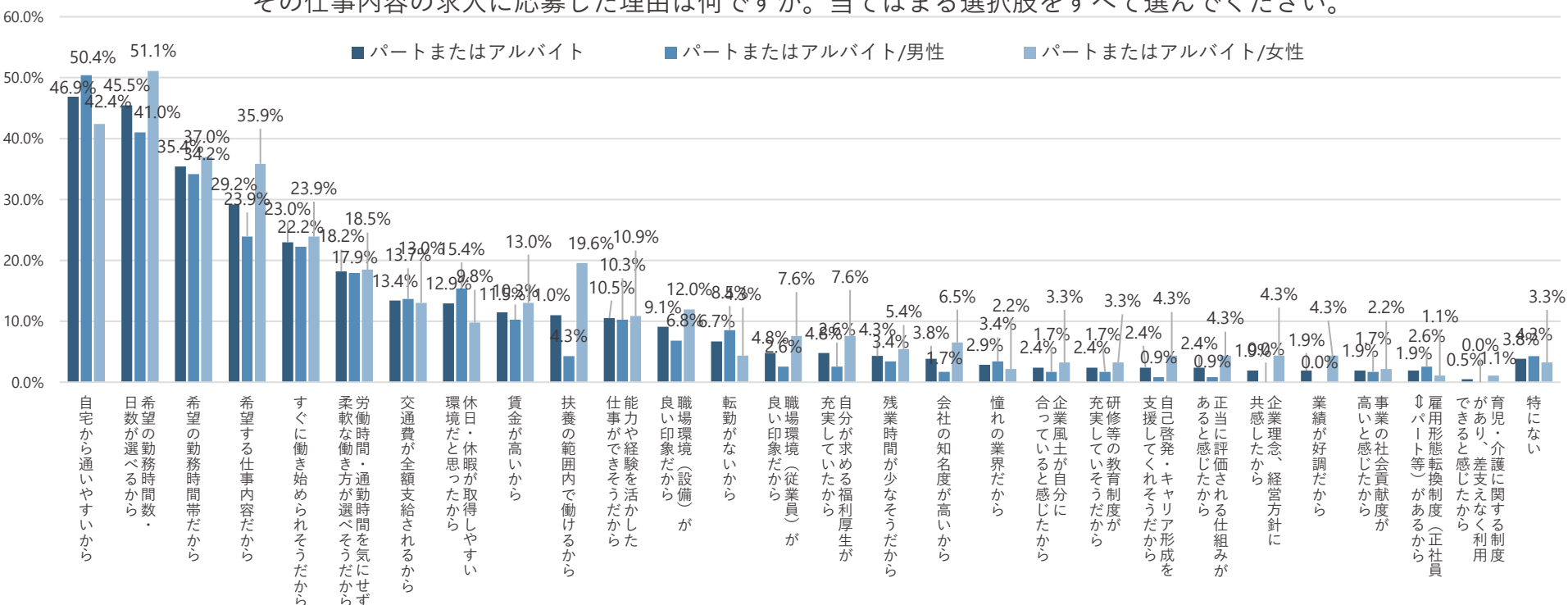
求人に応募した理由（パート・アルバイト希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイト雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。最も多かったのは「自宅から通いやすいから」で46.9%、次いで「希望の勤務時間数・日数が選べるから」が45.5%、「希望の勤務時間帯だから」が35.4%となった。時間や通いやすさを意識していることがわかる。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「自宅から通いやすいから」が8.0pt、「休日・休暇が取得しやすい環境だと思ったから」が5.6pt高くなった。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「扶養の範囲内で働けるから」が15.3pt、「希望する仕事内容だから」が12.0pt、「希望の勤務時間数・日数が選べるから」が10.1pt高くなった。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



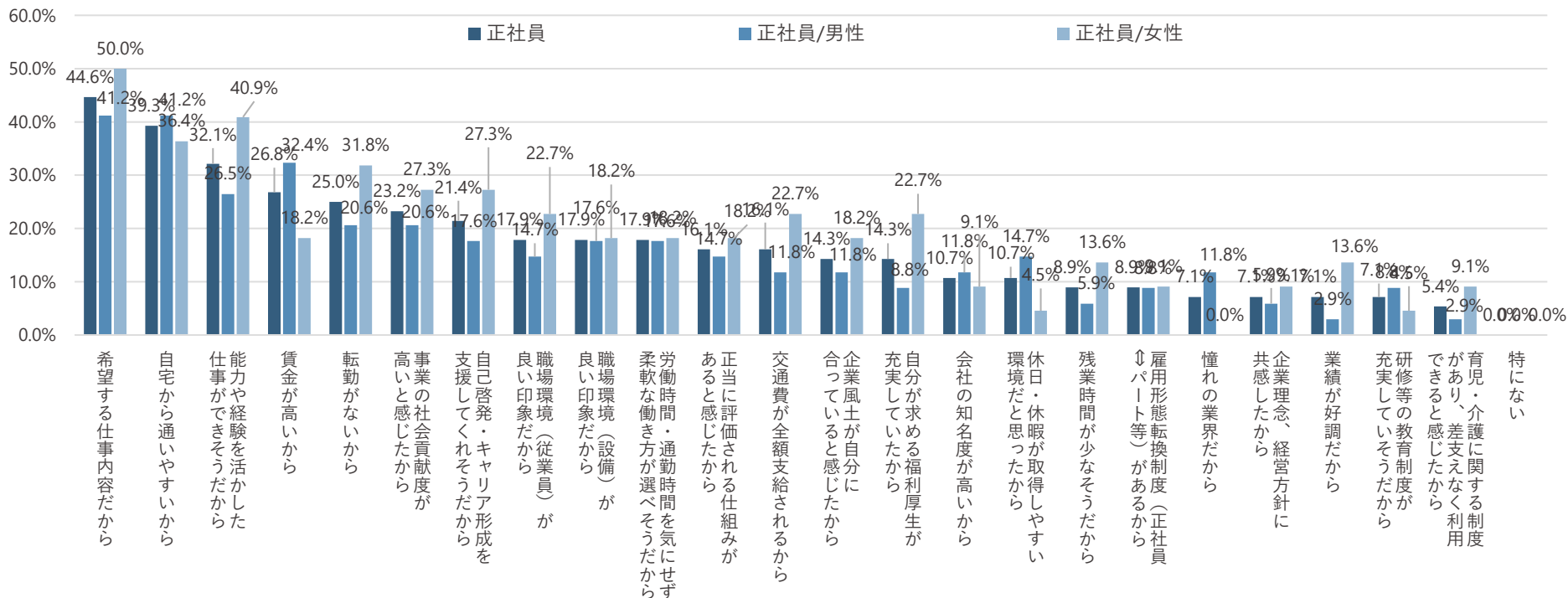
求人に応募した理由（正社員希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。最も多かったのは「希望する仕事内容だから」が44.6%、「自宅から通いやすいから」が39.3%、「能力や経験を活かした仕事ができそうだから」が32.1%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「賃金が高いから」が14.2pt、「憧れの業界だから」が11.8pt、「休日・休暇が取得しやすい環境だと思ったから」が10.2pt高くなった。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「能力や経験を活かした仕事ができそうだから」が14.4pt、「自分が求める福利厚生が充実していたから」が13.9pt、「転勤が無いから」が11.2pt高くなった。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。

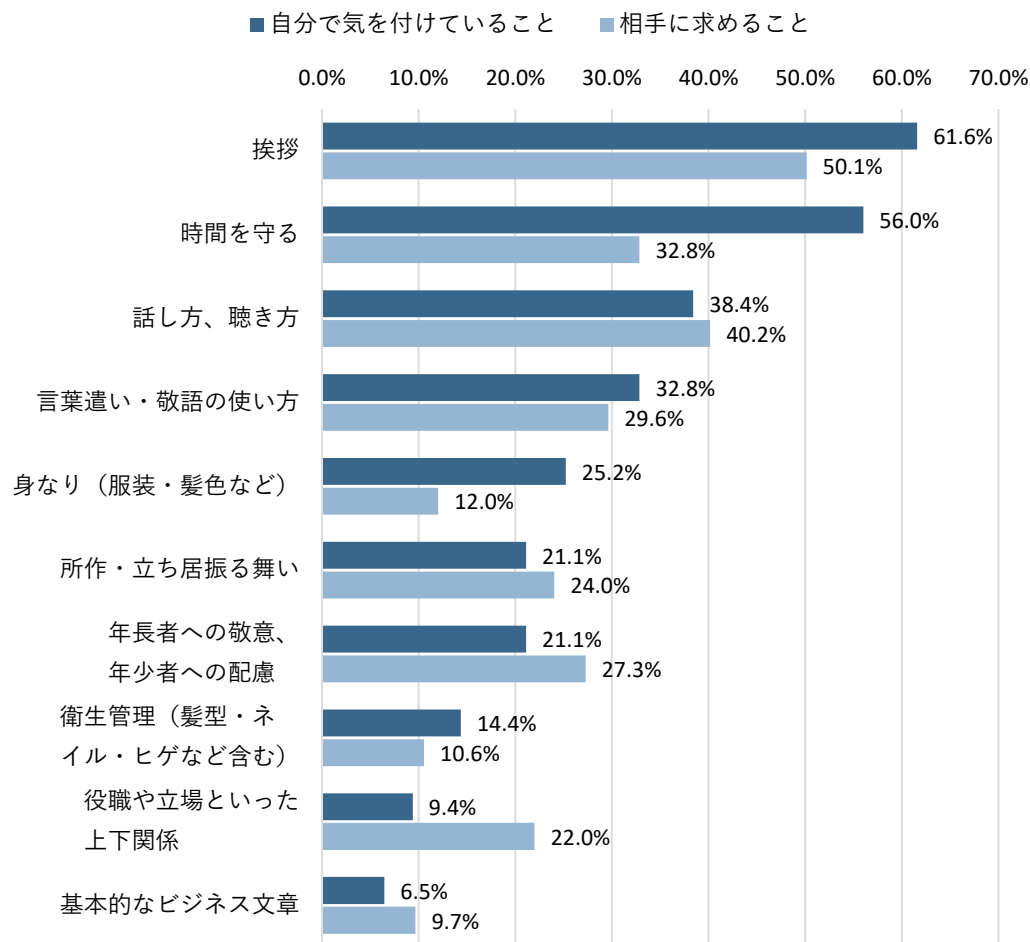


イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、ビジネスマナーで「自分で気を付けていること」と、「相手に求めること」をそれぞれきいた（最大3つ）。

「自分で気を付けていること」で最も多かったのは「挨拶」で61.6%、次いで「時間を守る」が56.0%、「話し方、聴き方」が38.4%となった。「相手に求めること」で最も多かったのは「挨拶」で50.1%、次いで「話し方、聴き方」が40.2%、「時間を守る」が32.8%となった。上位に上がった3項目については、順位は違えど同じものがあがった。

「自分で気を付けていること」のほうが「相手に求めること」よりも高くなったことは、「時間を守る」（23.2pt差）、「身なり（服装・髪色など）」（13.2pt差）があがった。外見に関わる部分は厳しい目で見られなくなってきている印象だ。一方、「相手に求めること」のほうが「自分で気を付けていること」より高くなったことは、「役職や立場といった上下関係」（12.6pt差）「年長者への敬意、年少者への配慮」（6.2pt差）があがった。立場に合った対応をしてほしいといった気持ちがあるのかもしれない。

ビジネスマナーに関する質問です。ご自身で日頃気を付けていることと、相手に求めることをそれぞれ、最大3つ選んでください。



イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、ビジネスマナーを学んでみたいタイミングについてきた（複数回答）。最も多かったのは「仕事を進める中で必要だと思ったとき」で50.4%、次いで「新しい仕事が決まったとき」が33.4%、「新しく仕事が始まったとき」29.9%となった。

希望の雇用形態別にみると、「正社員」希望の人では「パートまたはアルバイト」希望の人に比べて「誰かにビジネスマナーについて教える立場になったとき」が17.8pt、「仕事探しをしているとき」が9.0pt高くなった。誰かに指導できる知識を理解しておきたいと考える人が多いようだ。

「パートまたはアルバイト」希望の人では「正社員」希望の人に比べて「仕事を進める中で必要だと思ったとき」が4.4pt高くなった。希望者の半数以上が選んでいることから、実際に働き始めてから本人と振り返りなどを通して学ぶ機会を設けるのもよいかもしれない。

一般的なビジネスマナーについて、どのタイミングで学んでみたいですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。

